

パーム油と環境保全

ヤシノミ洗剤の SARAYA さんに聞いてみよう!

サラヤは、1952年の創業時から人、そして環境を考え、天然素材をもちいた商品づくりを行ってきた会社です。中でも1971年に誕生した「ヤシノミ洗剤」は、石油系洗剤による水質汚染が社会問題となる中、環境にやさしい植物原料を用いた植物系洗剤の先駆けとして誕生した主力ブランドです。

しかし現在、世界の食用需要の増加などにより、植物原料のひとつであるパーム油の生産が拡大。熱帯雨林を伐採してプランテーションを拡大するなど、主要生産国のひとつであるマレーシア・ボルネオ島を中心に、さまざまな環境・社会問題を引き起こしています。

もはや「植物油＝環境にやさしい・人にやさしい」と単なる一面だけで語る段階ではないのが現実。

サラヤでは、この問題に目を向けて出来ることから少しずつでも取り組んでいこうと各種団体と協力し、2004年よりボルネオ島の環境保全を行っています。



講演者プロフィール

中西 宣夫 (なかにし・のぶお)

大阪市生まれ。同志社大学卒業、大阪大学人間科学研究科修士課程修了。

2000年7月より2003年8月まで、公益社団法人日本国際民間協力会のプロジェクト・マネージャーとしてヨルダン・ハシミテ王国に駐在。

2004年11月よりサラヤ(株)研究調査員としてマレーシア国サバ州でのアブラヤシプランテーションと生物多様性保全のためのフィールド調査を行う。

2007年、特定非営利法人ボルネオ保全トラスト・ジャパンの設立に携わり、現在は同団体の理事も務める。

2020年 **2月19日** 水

■13:30～14:15

中西さんのお話

■14:15～15:00

質問タイム

会場／みき助産院 舞鶴市字喜多 849-4

定員：先着20名 (予約不要)

(受付：株式会社 DIY STYLE / 担当：森本)

TEL 0773-78-1807

Mail: info@maizuru-palm.org/



◀ Website

<https://maizuru-palm.org/>



駐車場が少ないので、お車でのご来場は各自乗り合わせの上お越しく下さい



主催：舞鶴西地区の環境を考える会